

平成25年度 兵庫県川西市立桜が丘小学校 実施結果概要

(様式5-2：モビリティ・マネジメント教育（交通環境学習）にかかわる学校支援制度 実施結果報告書）

実施結果報告書

1. 学習名称： 私たちの川西市 「買い物から環境、交通、まちづくりを考える」					
2. テーマ： 「フードマイルズ」「地産地消」「交通」「環境」「まちづくり」をキーワードに、教科書の内容を深めた学習を行う。					
3. 実施教科： 社会科、総合学習、家庭科					
4. 関連単元： ・社会科：「私たちの生活と食料生産」 ・総合学習：「私たちの川西市」等 ・家庭科：「食育」					
5. 実施単元数： 5時間					
6. 学年	5年	7. クラス数	2クラス	8. 生徒数	48人
9. 実施内容 今回実施した学年は、小学2年生より毎年MM教育に取り組んでおり、今年度は関連教科と連携した内容で実施できるように、各ゲストティチャーと調整を行った。 ① 社会科の単元と合わせて、大阪大学大学院 松村暢彦先生による「買い物から交通、環境、まちづくりを考える」と題して講義を行う。その後「買い物」キットを使ってグループに分かれて、疑似夕食を作成し発表する。 まとめとして、「フードマイルズ」「環境」「交通」「まちづくり」等について、質疑応答を行い理解を深める。 ② 川西市都市・交通政策課による、「私たちの川西市」と題して、「交通」や「まちづくり」の大切さについて、さらに詳しく学ぶ。 ③ 川西市内の市民団体を迎え、「環境」「地産地消」等について、さらに詳しく学び食育にも繋げる。 関連のある①～③を総合的に実施することによって、より理解が深まり、行動変容に繋がることが期待できる。					

10. 学習のながれ：



1、大阪大学大学院 松村暢彦先生による講義



2、講義後にグループワーク、その後各班による発表会



3、発表会の後に質疑応答



4、川西市都市・交通政策課による「交通」「まちづくり」学習



5、住民団体による「環境」「地産地消」「食育」等に繋げた学習



6、授業が終わり、地域を走る能勢電鉄の絵はがきを使って、松村先生から子供たち全員に、手書きのメッセージが送られ、子どもたちのこころに残る授業となった。

今回の一連の取り組みは、「交通」「環境」「まちづくり」から「食育」等に繋げ、MM教育を行う事によって、子どもたちに印象に残る内容となった。また子どもたちからは、今回の取り組みについて家庭に帰って家族みんなと話をした。大人になっても交通や環境について、自分で考え判断し行動したい等と言った感想が寄せられた。